

すばる望遠鏡HSCデータとSDSSクェーサーカタログを用いた $z = 0.3-1.0$ のクェーサー周辺環境の調査

柴田航平, 長尾透 (愛媛大学), 内山久和 (国立天文台), 久保真理子 (東北大学), HSC Project 444

► クェーサーの周辺銀河環境を調査することで、こういった環境の銀河にクェーサーが発現する傾向にあるのかを明らかにしたい

→ 銀河の衝突合体によってクェーサーが発現するのならクェーサーは高密度環境に多く存在していそう

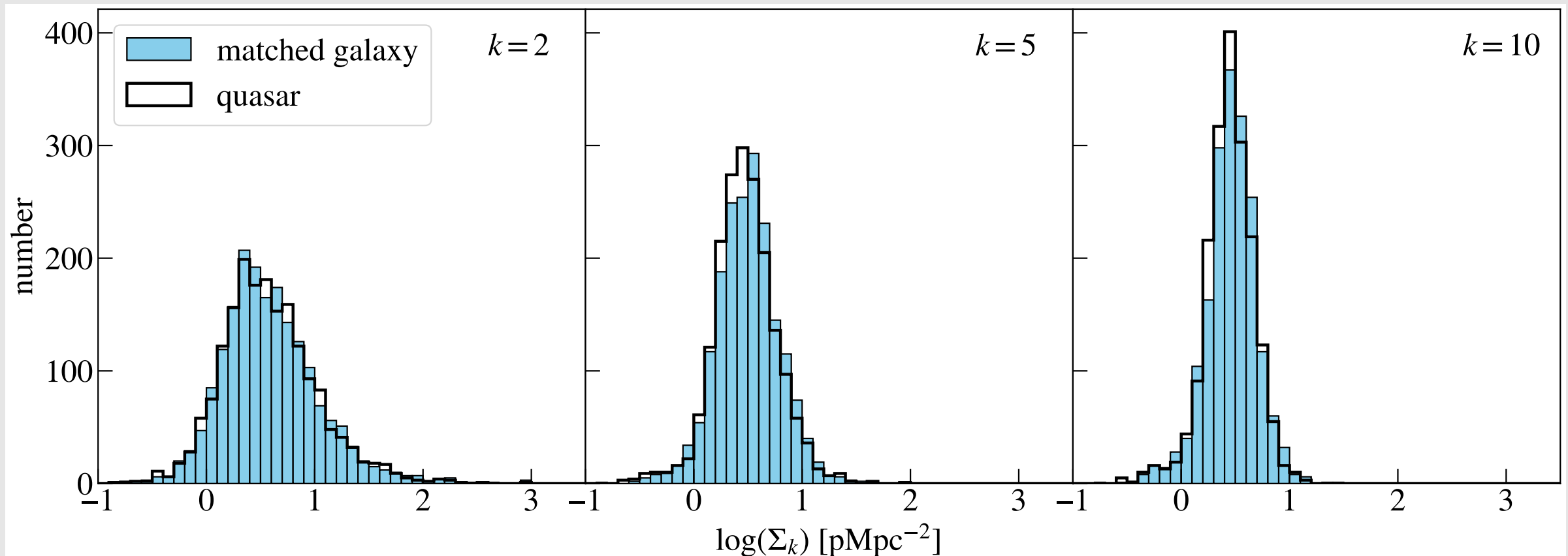
Data: SDSS クェーサーカタログ DR14 at $0.3 < z < 1.0$

HSC SSP S20A Mizuki photo- z カタログ

クェーサー : 1,955 天体

比較用銀河 : 1,955 天体

クェーサー環境は比較用銀河環境よりも高密度ではなかった



クェーサーの発現が銀河の衝突合体によるものとは主張できない結果